

2016年11月7日

各位

株式会社 ニトリホールディングス

「掛川市ステンドグラス美術館」と「ニトリ小樽芸術村ステンドグラス美術館」  
連携協力に関するお知らせ

この度、株式会社ニトリ（札幌市北区、代表取締役社長兼 COO 白井俊之、以下ニトリ）は、静岡県掛川市と、「掛川市ステンドグラス美術館」と「ニトリ小樽芸術村ステンドグラス美術館」について、広報活動や交流事業を通じて相互に協力し、文化・芸術の振興に寄与することを目的に、協定を締結することとなりました。ニトリ小樽芸術村ステンドグラス美術館が地方自治体と連携協力に関する協定を締結することは初めてとなります。

ニトリは、これまで「ニトリ北海道応援基金」や「ニトリ小樽芸術村」などを通じて、道内の教育・観光・文化活動を支援してまいりましたが、今回の取組みを通し、今後とも北海道のさらなる観光発展に寄与すると同時に、国内外の多くの方々が優れた文化・芸術に触れ、情操を育み、感動を共有できる場所を提供し貢献してまいります。

## 記

## 1. 連携協力案

- ・チラシ、ポスター等の相互配架
- ・入場券、図録、グッズ等の相互販売
- ・ホームページのリンク
- ・連携広報活動の実施
- ・両館の交流事業の実施など

## 2. 協定締結式概要

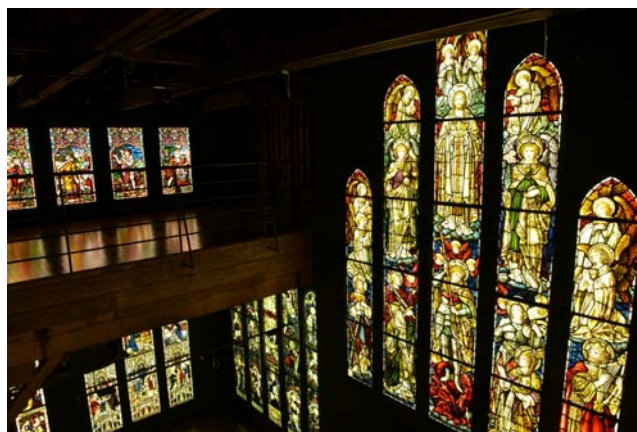
日時：2016年11月8日（火）午後4時

場所：掛川市ステンドグラス美術館

出席者：掛川市長 松井 三郎

掛川市副市長 伊村 義孝

株式会社ニトリホールディングス 代表取締役会長 似鳥 昭雄



（左）掛川市ステンドグラス美術館内、（右）小樽芸術村ステンドグラス美術館内

## 【お問い合わせ先】

株式会社 ニトリホールディングス 広報部

Tel：03-6741-1213

Fax：03-6741-1263

担当：黒川

Mail：[koho@nitori.jp](mailto:koho@nitori.jp)

## ■掛川市ステンドグラス美術館

国内初の公立ステンドグラス美術館です。

コレクションは、19世紀イギリスのヴィクトリア朝時代の作品約70点と、フランスのバラ窓10点で構成されています。いずれもイギリスを代表するステンドグラス工房の最盛期に制作されたもので、技術的・装飾的にも極めて高度な作品揃いです。

本来教会の窓装飾として使用されていたステンドグラスですが、実作品を視線の高さで間近にご覧頂けます。光を通して見る本物のステンドグラスの美しさを、是非ご堪能下さい。

開設：2015年6月

開館時間：9：00～17：00（入館は16：30まで）

休館日：毎週月曜日

（祝日の場合は開館、翌日休館）、  
臨時休館日（展示替等）

※詳細はお問い合わせ下さい。

入場料：一般 500円／中学生以下無料  
（20名以上の団体は料金2割引）

住所：静岡県掛川市掛川 1140-1

WEBサイト：

<http://www.kakegawa-stainedglass.com/>



## ■ニトリ小樽芸術村ステンドグラス美術館

1923年（大正12年）建築の木骨石造2階建ての小樽市指定歴史的建造物「旧高橋倉庫」を活用した美術館です。

コレクションは、19世紀後半から20世紀初頭にかけてイギリスで制作され、実際に教会に飾っていたステンドグラス中心としたコレクション70組、140点で構成されています。ステンドグラスに描かれた図像や文字には、ヴィクトリア女王の統治していた華やかな時代からエドワード朝時代、そして第一次世界大戦へと進んでいくイギリスの歴史が凝縮されています。美しく荘厳な光の空間で、ゆっくりと時の流れを感じてください。

開設：2016年7月

開館時間：9：30～17：30（入館は16：30まで）

※夏季（7・8月）は9：30～18：30

※冬季（12～3月）は9：30～17：00

休館日：年中無休、臨時休館日（展示替等）

入場料：一般700円／高・大学生500円  
中学生以下無料

（10名以上の団体は料金1割引）

住所：北海道小樽市色内1丁目2-17

WEBサイト：

<http://www.nitorihd.co.jp/otaru-art-base/>

